

## 2011年度第3回女性学コロキウム開催のお知らせ

# 文学とジェンダー フランス文学と絵画

日時：2012年2月4日（土）  
午後1時30分～午後5時  
場所：大阪府立大学B3棟106会議室

1時30分～2時30分

### ジョルジュ・サンドの作品における女性画家像 —『ピクトルデュの城』をめぐって— 村田京子（本学教員）

ドラクロワなど多くの画家と親交のあったジョルジュ・サンドの作品『ピクトルデュの城』を取り上げ、一人の少女が女性画家に成長していく過程を辿ると同時に、作品と絵画との関連を検証していきたいと思えます。



2時40分～3時40分

### プルーストとアスパラガスとジェンダー 青柳りさ（金沢美術工芸大学教授）

マルセル・プルーストの『失われた時を求めて』をとりあげます。ボッティチェリ、ジョルジョーネ、ラファエロ、マネといった誰にも馴染みのある画家たちの作品への優れた鑑識眼を作品にとり入れる独創的な手法の分析に、ジェンダーという視点を加えることで、プルーストの世界に新たな魅力が加わります。



### 4時～5時：自由討論

※ 参加は無料ですが、資料配付などの都合で事前にメール（または葉書）で下記までご連絡下さい。

企画・実施担当：大阪府立大学人間社会学部 村田京子 ([bal@hs.osakafu-u.ac.jp](mailto:bal@hs.osakafu-u.ac.jp))

〒599-8531 堺市中区学園町1番1号 tel:072-254-9612 (ダイヤル・イン)